

一人ひとりの皆さまに寄り添って

【ご要望に応える】

一人ひとりの皆さまの想いに応える、「実現」「実行」できる議員でありたいと考えています。

これまで、様々なお相談を寄せて頂き、微力ながらお力添えをさせて頂いています。実現が難しい問題もありますが、誠実にお話を伺い、皆さまと共に解決策を模索する、身近な議員として活動していきます。一例として、最近では、下記のようなご相談をお受けしました。

- ①若草公園東交差点の信号機時間延長（便利な街へ！）
- ②河辺町7丁目へのLED街灯の設置（安心の街へ！）
- ③市民球技場入口の古木の伐採（安全な街へ！）



【もっと、有意義な場に】

活動報告会・タウンミーティングでも、皆さまの声を聞かせて頂いています。第2回となった報告会では、8月の猛暑の中、多くの皆さまに足をお運び頂きました。毎回、質問やご意見も多く頂くので、質疑応答や意見交換を今後ますます充実させていきたいと考えています。12月の定例議会終了を待って次回の報告会を開催したいと考えておりますので、ご興味をお持ちの方はぜひご連絡ください。



地域を超えた課題も共有



都心と比べ遅れているインフラ整備などを推進するため、三多摩30市町村で「三多摩上下水及び道路建設促進協議会」を組織しています。私も「第1委員会」の副委員長に選出されましたので、実り多い議論に努め、国に対する要望なども行ってまいります。



全国の市議会議員が集う「都市問題会議」に参加しました。スポーツチームによる町興しなど、私の政策に直結する話も多く聞くことができました。「重要なのはチームの強弱でなく、住民の信頼・信用」という当事者の発言は、様々な分野で妥当するものだと思います。



私が所属する青梅市議会環境建設委員会で、山形県鶴岡市に行政視察に行きました。「中心市街地活性化基本計画」の認定もかない、「コンパクトシティ施策」は青梅市の未来にとって重要な課題の一つです。鶴岡市の取組みを学び、意見交換を行いました。

若手の同志たちと

6月、7月には大きな選挙が二つあり、いずれの戦いにおいても自民党青年部などの立場で奮闘をしました。都民の皆さまが下した判断・結果についても、地方議員として真摯に受け止めます。

青年部内では定期的に研修会や懇親会を行っており、様々な課題について意見を交わしています。夏には「井上信治」衆議院議員を囲み、西多摩の同志達とBBQをしました。本音で物を言い合える関係が同世代の強みであり、この財産を大切にしていきます。



番外編



息子とのコミュニケーションは日々の忙しさと疲れを忘れさせてくれる大切な時間です。また、子育てを通して学ぶことの多さを実感しています。地域の豊かな自然と温かい人の繋がりの中で、すくすく育っています。



地域の仲間達の協力で、ライブに出演させて頂きました。実は昔、仲間とバンドを組んでRockに青春をかけていましたが、ステージに立つのは本当に久しぶりです。ご協力頂いた皆さまに心から感謝です。